

令和8年6月16日

報道機関 各位

学術講演会「外国人という条件」を超えてフランス語と文学の越境
の開催について（ご案内）

令和8年6月24日（水）に、金沢大学人間社会研究域人文学系教授の岩津航先生による学術講演会「外国人という条件」を超えてフランス語と文学の越境」を開催いたします。

複数の言語を話すというのは、どういうことなのか。外国語を母語とする作家によるフランス語文学には、どんな意義があるのか。

日本生まれのケベック作家ウーク・チャング、ルーマニア出身の詩人バンジャマン・フォンダーヌ、ポーランドの亡命知識人ユゼフ・チャプスキ、ロシア生まれのゴンクール賞作家ロマン・ガリの例を通じて、越境する文学者がわたしたちに問いかけるものについて考えます。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

- 日時・場所 令和8年6月24日（水）16時30分～18時30分
富山大学人文学部大会議室（富山市五福3190）
- 参加対象 学生、教員、一般
- 開催形式 対面・Zoom ミーティング併用のハイブリット形式
- 申込方法 会場にお越しの方は予約不要です。
オンライン参加の方は6月23日（火）までに、別添ポスターのQRコードより参加登録をお願いします。

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学 人文学部 中島研究室

TEL : 076-445-6131（人文学部総務担当） E-mail : toshie@hmt.u-toyama.ac.jp

富山大学人文学部フランス言語文化研究室主催学術講演会

「外国人という条件」を超えて フランス語と文学の越境

金沢大学人間社会研究域人文学系教授
岩津 航

日時：6月24日（水）16：30～18：30
場所：富山大学人文学部1階大会議室

複数の言語を話すというのは、どういうことなのか。
外国語を母語とする作家によるフランス語文学には、
どんな意義があるのか。

日本生まれのケベック作家ウーク・チャング、
ルーマニア出身の詩人バンジャマン・フォンダーヌ、
ポーランドの亡命知識人ユゼフ・チャプスキ、ロシア
生まれのゴンクール賞作家ロマン・ガリの例を通じて、
越境する文学者がわたしたちに問いかけるものについて
考えます。

会場にお越しの方は予約不要。
どなたでもご参加いただけます。
Zoom ミーティング併用のハイブリッド形式です。
オンライン参加の方のみ6月23日（火）までに、
右のQRコードより参加登録をお願いします。
Zoom用URLをお送りします。



問い合わせ先：富山大学人文学部中島研究室
toshie@hmt.u-toyama.ac.jp